

営農ウィークリーNEWS



2021年産米検査 経過報告

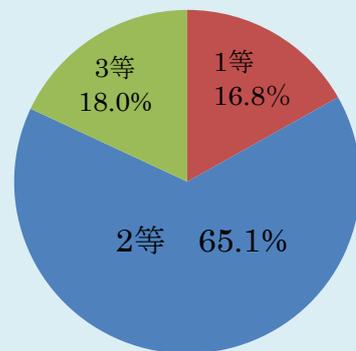


2021年産米 検査成績 (2021年10/22現在)

検査数量 4,512袋/30kg

1等	16.8%	760袋	(2020年 2.2% 63袋)
2等	65.1%	2,938袋	(2020年 65.3% 1,803袋)
3等	18.0%	814袋	(2020年 32.3% 893袋)

等級比率



※ () 内は2020年10月22日までの検査実績数量



向島事業センターでの米検査の様子

2021年産米農産物検査は、9月15日の大原地域から始まり、**合計4,512袋/30kg**(10月22日現在)の検査を実施しました。

今年は昨年と比べて昼夜の寒暖差が大きく、気温は平年並みで推移しました。高温による影響は少なく、米にとって良い環境で成熟することができたため、昨年と比較し品質が向上したと考えられます。

等級を下げる大きな要因となっているのが、カメムシ類の被害による**斑点米の混入**や低温・日照不足による**未熟粒**によるものでした。トビイロウンカの発生状況が注目を集めていますが、近年の温暖化の影響でカメムシ類の活動も活発になっていますので、毎年注意が必要です。適期防除に努めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

—TAC information—

「京おくら」の生産者を



大募集 しています!

ぜひ、一緒に「京おくら」を盛り上げましょう!

京おくらを一緒に作りましょう!



JAでは、次年度へ向け、京おくら生産者を大募集しています。

okraは、栽培が比較的容易で、初期投資も少なく栽培初心者でも非常に取り組みやすい品目です。栽培面積は2a程度でも十分出荷が可能です。ぜひ、一緒に京おくらを盛り上げましょう!



関係各位

京都府病虫害防除所長
(公 印 省 略)

病虫害発生予察情報について

下記のとおり発表しましたので送付します。

病虫害発生予報第 9 号 (1 1 月)

予報の概要

作物名	病虫害名	予想発生量 <平年比(前年比)>
チャ	カンザワハダニ チャノホソガ	山城 <u>やや多</u> 丹波 並 丹後 <u>やや多</u> 山城 並 丹波 <u>やや多</u> 丹後 <u>やや多</u>
野菜	アブラナ科野菜 ベと病 アブラナ科野菜 白さび病 アブラナ科野菜 白斑病 キャベツ 菌核病 キャベツ 黒腐病 アブラナ科野菜 コナガ ネギ ネギアザミウマ ネギ ネギハモグリバエ 野菜類 シロイチモジヨトウ	並 (並) <u>多</u> (多) 並 (やや少) <u>やや多</u> (やや多) <u>やや多</u> (やや多) <u>やや多</u> (やや多) <u>やや多</u> (多) やや少 (やや多) <u>やや多</u> (やや多)

※平年とは過去 10 年の平均である。

病虫害防除所より案内がありました。病虫害に注意して下さい。こちらの QR コードを読み込むと詳しい病虫害情報をご覧いただけます



農作物病虫害情報サービス
ホームページ
<https://www.pref.kyoto.jp/byogai/>



※QRコードは株式会社
デンソーウェーブの登録商標です

QRコード